（様式第１号）※認定申請期限：令和４年１２月２８日(水)

令和　　年　　月　　日

山梨県インバウンド受入支援事務局　殿

所在地

会社名

代表者

部署・担当者

TEL　　　　　　　　　 FAX

E-MAIL

やまなしインバウンド上質ツアー認定申請書

　標記について、やまなしインバウンド上質ツアー認定申請及び助成金請求要領に基づき下記のとおり申請します。

※認定後、申請いただいた会社名、(1)、(3)の①を本事業の実績として県ホームページで公表します。あらかじめご了承ください。

(1) ツアーの名称

(2) 実施予定 ①令和　年　月　日（　）～令和　年　月　日（　）　　　人

　　　　　　　②令和　年　月　日（　）～令和　年　月　日（　）　　　人

③令和　年　月　日（　）～令和　年　月　日（　）　　　人

(3) 必須要件

　　　（□欄にチェックを入れて提出してください。すべての□欄にチェックが入っている必要があります。②、⑤及び⑥は行程表（任意様式）にて確認します。）

　　□　①　山梨県内に１泊以上宿泊する旅行であること。

（宿泊施設名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　□　②　宿泊、飲食については、すべてやまなしグリーン・ゾーン認証施設を利用すること。

　　□　③　山梨県内のツアー料金が宿泊を含めた１日当たり１人５０，０００円相当以上の旅行であること。

（ツアー経費見積書、契約書等、（山梨県内の）ツアー料金がわかるものを提出すること。宿泊を含めた１日当たりの金額が明確でない場合は、全行程に占める対象ツアーの金額（国際航空便に係る経費除く）を算出すること）

　　□　④　ツアー行程における感染症対策が徹底されていること。

　　　　⑤　山梨県の上質な観光として、次のＡ・Ｂ・Ｃの要素から、それぞれ１つ以上の観光・体験を組み込んでいること

□Ａ　山梨県ならではの豊富な文化資源を含む

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□Ｂ　山梨県ならではの豊かな自然資源を含む

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□Ｃ　山梨県ならではの美味しく健康的な食を含む

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　□　⑥　催行期間は、令和４年７月１５日から令和５年１月３１日までの期間であること。※期間内に県内を含む行程を終了すること。

（様式第２号）

添付書類チェック及び誓約事項

|  |  |
| --- | --- |
| チェック欄 | 添付書類（認定申請時） |
|  | 1. 認定申請書（様式第１号） |
|  | 1. 添付書類チェック及び誓約事項（この用紙のチェック欄にチェックを入れたもの）（様式第２号） |
|  | 1. 旅行計画書・行程表（任意様式）（日時、飲食・宿泊施設、体験施設、交通機関等が確認できるもの） |
|  | 1. ツアー経費見積書・契約書等の写し（ツアー料金が分かるもの） |
|  | 1. 旅行業法第３条又は第２３条の登録を受けていることが分かる書面の写し |
|  | 1. （現地の旅行業者から国内旅行の手配を請け負う事業者の場合）現地の旅行業者との契約関係が分かる書類の写し |

|  |  |
| --- | --- |
| チェック欄 | 添付書類（実績報告・請求時） |
|  | 1. 実績報告書兼請求書（様式第５号） |
|  | 1. 添付書類チェック及び誓約事項（この用紙のチェック欄にチェックを入れたもの）（様式第２号） |
|  | 1. 最終行程表（任意様式）（日時、飲食・宿泊施設、体験施設、交通機関等が確認できるもの、請求者の証明印があるもの） |
|  | 1. ツアー参加者名簿（参加者全員の氏名、国籍が分かるもの・任意様式） |
|  | 1. 請求書など実際に要したツアー料金が分かるもの |
|  | 1. 宿泊証明書（様式第６号）　※宿泊施設ごとに提出 |
|  | 1. ツアー中に撮影した写真又は代替資料（助成対象となる参加者と「やまなしインバウンド上質ツアー　認定基準１（５）Ａ・Ｂ・Ｃ」すべての観光・体験が含まれていることが分かるもの） |
|  | 1. 振込先口座と口座名義がわかる通帳の写し（通帳１ページ目の見開き部分）   ※振込先の口座は申請事業者本人（法人の場合は当該法人）の口座に限ります。 |

|  |  |
| --- | --- |
| チェック欄 | 誓約事項（すべての項目を満たしている必要があります） |
|  | 認定基準における感染症対策を徹底します。 |
|  | 書類の記載、問い合わせ対応等を日本語により行います。 |
|  | 認定申請及び助成金請求要領やよくある質問（Ｑ＆Ａ）を確認・理解の上、申請します。 |
|  | 申請内容に虚偽が判明した場合は、助成金の返還及び加算金の支払いに応じます。 |
|  | 県から検査・報告・是正のための措置の求めがあった場合には、これに応じます。 |
|  | 国、県、市町村等の他の補助金等により補助・支援の対象となっている経費との重複はありません。 |
|  | 山梨県に対する賃料・使用料等の債務の支払が滞っていません。 |
|  | 過去に国・都道府県・区市町村等から補助を受け、不正等の事故を起こしていません。 |
|  | 県税等に未納がありません。（新型コロナウイルスの影響により徴収猶予を受けているものを除く） |
|  | 民事再生法又は会社更生法による申し立て等、事業の継続性について不確実な状況が存在しません。 |
|  | 自己又は自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。  ア 暴力団、暴力団員  イ　自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどした者  ウ　暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持・運営に協力し、又は関与している者  エ　暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者  オ 下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約に当たり、その相手方が上記のいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結した者 |
|  | この誓約内容について疑義がある場合、山梨県警察本部に照会することに同意します。 |
|  | 不正等が発覚した場合は、事業者名（氏名）、施設名等の情報の公表に同意します。 |

（様式第５号）※助成金請求期限：令和５年２月１４日(火)

令和　　年　　月　　日

山梨県インバウンド受入支援事務局 殿

所在地

会社名

代表者　　　　　　　　　　　　　　　印

部署・担当者

TEL 　　　　　　　　 FAX

E-MAIL

やまなしインバウンド上質ツアー助成金実績報告書兼請求書

令和　年　月　日付けで認定のあった下記旅行の実績について、関係書類を添えて報告し、助成金を請求します。

１ 認定ツアー名　：

認定ツアー番号：

２ 実　 施　 日：令和　　年　　月　　日（　）～令和　　年　　月　　日（　）

３ 宿 泊 施 設 ：

４ 参加人員　　：　　　　　　　　　　　名（日本人観光客を除く）

５ 助成金請求額：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

６　振込先

金融機関名 　　　　　　銀行・金庫・組合・農協　金融機関コード：

　　　　　　本店・支店・出張所　　　支店コード　　：

　　　　店番（ゆうちょ銀行の場合）　預金種別（いずれかへ○）：普通　当座

　　口座番号 　 　 　 　 　 　 　　　フリガナ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 口座名義

　　　　　　　※振込先の口座は申請事業者本人の口座に限ります（法人の場合は当該法人の口座）

（本情報は、当支援事業の目的以外には利用しません。）

（様式第６号）

令和　　年　　月　　日

山梨県インバウンド受入支援事務局 様

　　　　　　　　　　　　　　　（申請者）

所在地

会社名

代表者　　　　　　　　　　　　　　　印

宿泊証明書

（やまなしインバウンド上質ツアー助成金）

（宿泊施設押印欄）

|  |  |
| --- | --- |
| 宿泊施設 | 宿泊施設名  代表者  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |

※ 施設名称のゴム印等の押印があれば代表者名欄は個人印等の押印で可能です。

（申請者記入欄）

１　ツアー名　：

２　宿泊予定日：　令和　　年　　月　　日（　）　　泊

３　宿泊施設　：

（宿泊施設様記入欄）

１　宿泊日　：　令和　　年　　月　　日（　）　　泊

２　宿泊人数：

　※宿泊施設ごとに記名押印（署名捺印）の上、提出してください。